

# 千葉大学大学院融合理工学府 (博士前期課程)

## ダブルディグリープログラム特別選抜 学生募集要項

【平成 30 年 10 月入学第 2 回・平成 31 年 4 月入学第 1 回】

創成工学専攻	デザインコース
基幹工学専攻	機械工学コース
	医工学コース
	電気電子工学コース

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について問合せの上、出願してください。

大学院融合理工学府ホームページ	<a href="http://www.se.chiba-u.jp">http://www.se.chiba-u.jp</a>
千葉大学ホームページ	<a href="http://www.chiba-u.jp">http://www.chiba-u.jp</a>

本募集要項は、海外協定校に在籍している学生が、千葉大学と海外協定校に籍を置き、双方の大学から学位を取得する（ダブルディグリー）海外協定校の学生を選抜するためのものです。

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について問い合わせの上、出願してください。

千葉大学、本学府及び各コースの大学院入学者受入れ方針は、ホームページをご覧ください。

#### ダブル・ディグリープログラム特別選抜

##### ◆創成工学専攻デザインコースとバンドン工科大学とのダブルディグリープログラム概要

千葉大学とバンドン工科大学を含むインドネシアの複数の大学との包括的なダブルディグリープログラム構築の一貫として、創成工学専攻デザインコースで実施するプログラムです。バンドン工科大学と千葉大学の双方の大学で修士学位を取得するプログラムです。

##### ◆創成工学専攻デザインコースとケルン工科大学とのダブルディグリープログラム概要

千葉大学とケルン工科大学とのダブルディグリープログラム構築の一貫として、創成工学専攻デザインコースで実施するプログラムです。ケルン工科大学と千葉大学の双方の大学で修士学位を取得するプログラムです。

##### ◆創成工学専攻デザインコースと浙江大学との包括的ダブルディグリープログラム概要

千葉大学と浙江大学コンピューターサイエンス学院、国際デザイン学院とのダブルディグリープログラム構築の一貫として、創成工学専攻デザインコースで実施するプログラムです。浙江大学コンピューターサイエンス学院、国際デザイン学院と千葉大学の双方の大学で修士学位を取得するプログラムです。

##### ◆創成工学専攻デザインコースと南京芸術学院との包括的ダブルディグリープログラム概要

千葉大学と南京芸術学院工業デザイン学院とのダブルディグリープログラム構築の一貫として、創成工学専攻デザインコースで実施するプログラムです。南京芸術学院工業デザイン学院と千葉大学の双方の大学で修士学位を取得するプログラムです。

##### ◆基幹工学専攻（機械工学コース・医工学コース・電気電子工学コース）と上海交通大学とのダブルディグリープログラム概要

上海交通大学（SJTU）－ 千葉大学（CU）国際共同研究センター（ICRC）両キャンパスの博士前期課程又は博士後期課程学生は、SJTU-CU ICRC ダブルドクタープログラム（5年コース）又は SJTU-CU ICRC ダブルドクタープログラム（3年コース）を選択することができ、CU-SJTU Dual Doctoral Degree 協定に基づき、千葉大学と上海交通大学から2つの学位（博士）が授与されるプログラムです。プログラムの詳細はホームページ（<http://icrc.chiba-u.ac.jp>）で確認してください。

## 1 専攻・コース及び募集人員

専攻名	コース名	募 集 人 員	
		平成 30 年 10 月入学 第 2 回入試	平成 31 年 4 月入学 第 1 回入試
創成工学	デザイン	若干名	若干名
基幹工学	機械工学	若干名	若干名
	医工学	若干名	若干名
	電気電子工学	若干名	若干名

## 2 出願資格

ダブルディグリープログラムのための協定を締結している大学の大学院に在学している者、又は入学が許可されている者で、次のいずれかに該当する者。

注意：以下の（１）～（６）の中に※の付いた年月の平成31年 3 月は平成31年 4 月入学者の場合であり、平成30年10月入学者の場合の年月は平成30年 9 月に読み替えます。

- （１）外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 31 年 3 月※までに修了見込みの者
- （２）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 31 年 3 月※までに修了見込みの者
- （３）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成31年 3 月※までに修了見込みの者
- （４）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成31年 3 月※までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- （５）平成 31 年 3 月※までに外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における 15 年の課程を修了し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- （６）本学府において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの及び平成 31 年 3 月※までに 22 歳に達するもの

出願資格（５）（６）については、事前に審査が必要となりますので、「10 出願資格の認定手続について」を参照してください。

### 3 出願手続等

(1) 受付期間：平成30年6月25日（月）～7月4日（水）まで（必着）

(2) 出願方法

- ① 出願書類を郵送する場合は、海外から出願する場合はEMSで、日本国内から郵送する場合は封筒の表に「ダブルディグリープログラム特別選抜 願書在中」と朱書きの上、書留郵便で送付してください。

EMS又は郵送で出願する場合も平成30年7月4日（水）17時までに必着とします。

なお、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は、あらかじめ工学系事務センター大学院学務グループへ連絡の上、提出してください。

- ② 窓口を持参する場合は、9時から12時、13時から17時の間に工学系事務センター大学院学務グループ（工学部11号棟1階）へ持参してください。

(3) 出願書類

本学所定の用紙 A1-a A1-b B1-a B1-b A2 B2 C は、本学府のホームページからダウンロードして使用してください。

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書	本学所定の用紙に記入してください。 <b>4月入学</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">A1-a</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">A1-b</span> <b>10月入学</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">B1-a</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">B1-b</span>
②写真票・受験票	本学所定の用紙に記入してください。（写真票と受験票は切り離さないでください。） <b>4月入学</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">A2</span> <b>10月入学</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">B2</span>
③成績証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。
④卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	出身大学の学長（学部長）が作成したもの。 ただし、「卒業（修了）見込証明書」を提出する者は、卒業後「卒業（修了）証明書」を提出してください。
⑤TOEIC L&R 又は TOEFLの スコアシート	下記のいずれかの <b>原本及びコピーの両方</b> を出願時に提出してください。 ・TOEIC L&RのOfficial Score Certificate（公式認定証） ・TOEFL-iBTのExaminee Score Report（受験者用控えスコア票） ・TOEFL-PBTのExaminee Score Report（受験者用控えスコア票） なお、TOEIC L&R 又はTOEFLは、平成28年6月以降に受験したものに限りです。 <u>また、平成28年8月5日より前に受験した方は、本要項において「TOEIC L&amp;R」を従前の「TOEIC」と読み替えてください。</u> 出願書類を持参する場合は、スコアシート原本は返却いたします。 また、郵送での出願の場合には、スコアシート原本を受験票とともに返送します。 ※TOEIC-IPテスト、TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるもの及びTOEIC S&W は利用できません。
⑥写真3枚	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向き・脱帽の同じ写真（縦4cm×横3cm）を入学願書 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">A1-a</span> 又は <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">B1-a</span> , 写真票・受験票 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">A2</span> 又は <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">B2</span> の写真欄に貼付してください。
⑦在学証明書	所属大学の学長（研究科長）が作成したもの。様式は任意とします。 ただし、入学が許可された者は「合格証明書」を提出してください。
⑧推薦書	所属大学の教員の推薦書1通（書式自由、署名、厳封のこと）
⑨履歴書	本学所定の用紙 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 5px;">C</span> に記入してください。

<p>⑩住民票の写し又は パスポートのコピー</p>	<p>●<b>日本国内居住の志願者</b> 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分，在留期間，国籍・地域が記載されたもの）。<b>コピーは不可。</b></p> <p>●<b>海外在住の志願者</b> パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは，本人の氏名，生年月日，性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>
--------------------------------	--

#### （４）出願時の留意事項等

- ① 出願書類に不備がある場合は，受理しません。
- ② **証明書類は，指定がない限り全て原本が基本です。**コピー，ファックスや公式でない印刷物は受理できません。また，一度受理した出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。再発行されない原本を提出する場合，必ず出願前に工学系事務センター大学院学務グループに相談してください。
- ③ 出願書類を本学所定の用紙に記入の際，ワープロソフト等を使用しても差し支えありません。（所定の用紙に文章等を貼りつけたものは不可）
- ④ 出願後の出願内容の変更は認めません。ただし，出願後の住所変更については書面（書式は自由）により届け出てください。
- ⑤ 入学願書等に虚偽の記載をした者は，入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 海外から受験する場合，査証（ビザ）に関する手続きについては，志願者が事前に自国の日本大使館・領事館に確認して，自らの責任で手続を行ってください。
- ⑦ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか，管理運営業務，修学指導業務，入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑧ 検定料については，ダブルディグリープログラム協定に基づき不徴収となります。
- ⑨ 出願書類の提出・問合せ先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1－33

千葉大学工学系事務センター大学院学務グループ

電話:043 (290) 3885

E メール:kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

## 4 入学者選抜

### （１）選抜方法

入学者の選抜は学力検査（口頭試問）及び成績証明書を総合して行います。

### （２）学力検査

口頭試問：基礎学力の確認及び研究計画等について行います。

※海外在住の志願者の学力検査日時及び学力検査等の場所については，事前打合せにより，志願者の都合を勘案し，対処する場合があります。詳細は，志望する指導教員に問合せってください。

### （３）学力検査日時

平成30年 8月21日（火）10時～

### （４）学力検査場

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は，注意事項掲示で確認してください。

## 5 注意事項

- (1) 学力検査に必要な事項を学力検査の前日午前 10 時に工学部掲示板に掲示します。
- (2) 検査当日は、受験票を必ず持参・携帯してください。
- (3) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります。これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じて本学は一切責任を負いません。

## 6 合格者発表

平成30年 8 月31日（金）14時に工学部掲示板に掲示します。

合格発表後速やかに試験結果を書類で受験者全員に入学願書に記入された住所宛にEMS 又は簡易書留郵便で送付します。合格者には、合格通知書及び関係書類を送付します。

なお、結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできません。

## 7 入学手続

### (1) 入学手続日

平成30年10月入学の場合：平成30年 9 月13日（木）・14日（金）

（入学手続書類は、合格通知書とともにEMS 又は簡易書留郵便で送付します。）

平成31年 4 月入学の場合：平成31年 3 月18日（月）・19日（火）

（入学手続書類は、2 月下旬頃にEMS 又は簡易書留郵便で送付します。）

（注）1 入学手続には「受験票」又は「合格通知書」の提示が必要です。大切に保管してください。

**2 上記期間内に入学手続を完了しないと、入学を辞退したものとみなされます。**

### (2) 入学時の必要経費等

■入学料・授業料 不徴収となります。

■学生保健互助会費 4,000 円（2 年分）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。

詳細は、学生保健互助会へ問合せてください。

電話：043（290）2220 Eメール：def2219@office.chiba-u.jp

■学生教育研究災害傷害保険料 2,430 円（2 年分・付帯賠償責任保険含む）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。

また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、学務部学生支援課へ問合せてください。

電話：043（290）2162 Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

## 8 修了要件

本学府博士前期課程の標準修業年限は2年です。修了要件は、当該課程に2年以上在学し、本学府で定めた単位を30単位以上修得し、修士論文又は特定の課題についての研究の成果(修士制作等)の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

## 9 早期修了について

在学中、優れた業績をあげた者については、1年間で修了できます。

## 10 出願資格の認定手続について

出願資格(5)(6)による志願者は、次の手続を行ってください。

本学府が審査の上、決定します。

志願者は、提出前にあらかじめ工学系事務センター大学院学務グループへ問合せってください。

### (1) 提出書類

以下の表の該当する出願資格にある○印の書類を全て提出してください。

本学所定用紙 **C** **D** は、本学府のホームページからダウンロードして使用してください。

提出書類	注意事項等	出願資格	
		(5)	(6)
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙 <b>D</b> に記入してください。	○	○
成績証明書	最終出身学校の長が作成したもの。	○	○
卒業(修了)証明書又は 卒業(修了)見込証明書	最終出身学校の長が作成したもの。	○	○
推薦書	所属大学の教員の推薦書1通 様式は任意とします。	○	○
在学証明書	所属大学の学長(研究科長)が作成したもの。様式は任意とします。 ただし、入学が許可された者は「合格証明書」を提出してください。	○	○
出身大学(学部)履修規程	卒業に必要な授業科目・単位数が明記されたもの。	○	△
履歴書	本学所定の用紙 <b>C</b> に記入してください。	○	○
住民票の写し又は パスポートのコピー	<b>●日本国内居住の志願者</b> 市区町村発行のもの(在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの)。 <b>コピーは不可。</b>  <b>●海外在住又は住民登録していない志願者</b> パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。	○	○
その他	審査の参考となるもの。(学術論文及びそれに相当するもの)	△	○

(2) 提出期間：平成30年5月16日(水)から5月18日(金)まで(必着)

### (3) 出願方法

- ① 出願書類を郵送する場合は、海外から出願する場合はEMSで、日本国内から郵送する場合は封筒の表に「ダブルディグリープログラム特別選抜 出願資格認定申請在中」と朱書きの上、書留郵便で送付してください。

EMS又は郵送で出願する場合も平成30年5月18日（金）17時までに必着とします。

なお、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は、あらかじめ工学系事務センター大学院学務グループへ連絡の上、提出してください。

- ② 窓口に持参する場合は、9時から12時、13時から17時の間に工学系事務センター大学院学務グループ（工学部11号棟1階）へ持参してください。

（4）結果通知

認定の結果は、EMS又は簡易書留郵便で送付します。

（5）出願手続

出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定申請時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。

（6）入学者選抜

出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、一般志願者と同様に行います。